

ご自身に関するアンケート

アンケートにアクセスしていただき、ありがとうございます。

本アンケートは、「平塚市高齢者福祉計画（介護保険事業計画）」の策定の基礎資料とすることを目的として実施しています。

アンケートには、以下のような質問が含まれております。
・ご家族の介護について
・ご自身が高齢期を迎えることについて（人生の最期について）
・ご家庭内の現在・今後のご状況について

お答えづらい質問があるかと存じますが、主旨をご理解のうえ、ご協力のほど、よろしく申し上げます。

アンケートの回答内容はすべて統計情報としてのみ使用し、個人を特定できるような情報が開示されることは一切ございません。

また、アンケートであなたご自身やあなたのご家族についてお伺いする場合があります。

ご協力いただける場合は「開始」ボタンを押し、回答を開始してください。

注意事項

回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。

開始

1 御本人様(あなた)自身について

Q1 あなたの性別をお答えください。

男性

女性

Q2 あなたの年齢をお答えください。

歳

戻る

次のページ

1 御本人様(あなた)自身について

Q3 あなたの居住地をお答えください。(回答は1つ)

平塚市

平塚市以外

戻る

次のページ

1 御本人様(あなた)自身について

Q4 あなたには同居者がいらっしゃいますか。(回答はいくつでも)

- 一人暮らし
- 配偶者(夫・妻)
- 息子
- 娘
- 息子・娘の配偶者
- 孫
- 兄弟・姉妹(義理を含む)
- 父(義理を含む)
- 母(義理を含む)
- その他 具体的に：

[戻る](#)

[次のページ](#)

1 御本人様(あなた)自身について

Q5 あなたには兄弟姉妹がいらっしゃいますか。同居・別居は問いません。(回答は1つ)

- 一人っ子
- 1人いる
- 2人いる
- 3人以上いる

[戻る](#)

[次のページ](#)

2 家族等への介護および関わりについて

Q6 あなたは、現在介護をしていますか。また、近いうちに介護をすることになると思いますか。(回答は1つ)

- 現在介護をしている
- 過去に介護をしていた
- 介護する可能性がかなり高い
- 介護する可能性が少しある
- 介護をすることはないと思う
- わからない

[戻る](#)

[次のページ](#)

2 家族等への介護および関わりについて

Q7 「介護保険」についてどのようなことを知っていますか。(回答はいくつでも)

- 介護保険サービスを受けるには、要介護認定を受ける必要がある
- 要介護度別にサービス利用限度額や、サービスの種類に違いがある
- 介護保険サービスは、自由に事業者を選び、契約を結んだうえで利用できる
- 介護保険サービスを利用したときは、サービス利用料の1割、2割または3割を自己負担する
- 40歳以上の方が介護保険料を負担する
- どれも知らない

[戻る](#)

[次のページ](#)

2 家族等への介護および関わりについて

Q8 あなたは、家族等にどのような介護をしていますか。または、したいと思いますか。(回答は1つ)

- 介護保険サービスを利用しながら自宅での介護
- 介護保険サービスを利用しないで、家族のみによる自宅での介護
- 老人ホームなどの介護施設に入所
- 介護サービス等が受けられる高齢者専用の集合住宅に入居
- 介護の対象となる家族はいない
- その他 具体的に：
- わからない

[戻る](#)

[次のページ](#)

2 家族等への介護および関わりについて

Q9 あなたは現在または将来、家族等の介護をすることについて、負担や悩みを感じますか。(回答は1つ)

- 特に、負担や悩みはない
- ごくまれに、負担や悩みを感じる
- 時々、負担や悩みを感じる
- 常に、負担や悩みを感じる
- わからない

[戻る](#)

[次のページ](#)

2 家族等への介護および関わりについて

Q10 あなたは、介護にどのような不安を感じますか。(回答はいくつでも)

- 家族等に介護が必要となった状態等、将来の見通しに不安がある
- 子育てと介護の両方を行うこと（ダブルケア）への不安がある
- 自分のほかに介護を分担してくれる家族がいない
- 医療や介護に係る費用の見通しがわからず、経済的な不安がある
- 介護と仕事を両立できるかわからない
- 介護保険サービスの仕組みや相談先などがわからない
- その他 具体的に：
- 特に不安に感じることはない

[戻る](#)

[次のページ](#)

2 家族等への介護および関わりについて

Q11 社会保障費が増大する中、今後さらに充実させた方がよいと思う介護保険のサービスは次のうちどれですか。(回答はいくつでも)

- ホームヘルパー等に家に来てもらい、食事・入浴等の介護を受けるサービス
- 施設に行って、食事・入浴等の介護やレクリエーションを受ける日帰りのサービス
- 数日間施設に泊まって、食事・入浴等の介護を受けるサービス
- 老人ホームに入所して、食事・入浴等の介護を受けるサービス
- その他 具体的に：
- 充実させる必要はない
- わからない

[戻る](#)

[次のページ](#)

2 家族等への介護および関わりについて

Q12 あなたは、家族等の介護をするようになった場合、困った時、どなたに協力を頼んだり、相談されたりしますか。(回答はいくつでも)

- 家族・親族
- 友人・知人
- 民生委員
- 医師、医療機関
- ケアマネジャー
- 高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）
- 市役所
- その他 具体的に：
- 相談する相手がない
- まだわからない

[戻る](#)

[次のページ](#)

2 家族等への介護および関わりについて

Q13 あなたは、家族等が望む医療やケアについて家族等と話し合いをしていますか。(回答は1つ)

- 話し合いをしている
- 話し合いをしていない
- 話し合いの対象となる家族はいない

[戻る](#)

[次のページ](#)

3 介護と仕事の両立について

Q14 あなたは、家族等の介護をするようになった場合、仕事を続けることができますか。(回答は1つ)

- 続けられると思う（続けている）
- 続けられないと思う
- わからない

[戻る](#)

[次のページ](#)

3 介護と仕事の両立について

Q15 どのような条件があったら仕事を辞めずに続けられると思いますか。(回答はいくつでも)

- 要介護者が施設等に入所し、自宅で介護をする必要がなければ続けられると思う
- 自宅で介護保険のサービスが受けられれば、仕事を続けられると思う
- 介護保険サービス以外の支援（家族、民間サービス、となり近所等）があれば続けられると思う
- とまどき気分転換したり、からだを休ませるなど、自分自身の心とからだをケアできれば続けられると思う
- 条件に関わらず仕事をやめて介護に専念する
- その他 具体的に：
- わからない

[戻る](#)

[次のページ](#)

3 介護と仕事の両立について

Q16 あなたは、家族等の介護をするようになった場合、介護者の負担や悩みを和らげるにはどのような理解や支援が必要だと思いますか。(回答はいくつでも)

- 介護の仕方について情報が得られる
- 介護に対する地域の理解（見守り、助け合いなど）
- 介護に対する職場の理解
- 介護と医療を切れ目なく提供できる仕組み
- 経済的負担軽減への支援
- 日帰りや短期間の宿泊等の介護保険サービス利用による、介護者の心とからだをケアする支援
- 個別の悩みごとを相談できる場所など、精神的負担軽減への支援
- 介護者が休養を取ることへの周囲の理解
- その他 具体的に：
- まだわからない

[戻る](#)

[次のページ](#)

4 介護業界について

Q17 介護業界に対するイメージはどのようなものですか。(回答はいくつでも)

- 社会的に必要性が高く、やりがいがある
- 資格の有無にかかわらず、未経験からでもスタートできる
- 他産業と比べても離職率はさほど高くない
- AIやICTなど、最新の技術が生かされる可能性がある
- 体力的にきつい業界だと思う
- 自分に合った勤務時間やシフトで働けない業界だと思う
- 給与水準が低いと思う
- 休暇が取りにくい業界と思う
- その他 具体的に：
- よくわからない

[戻る](#)

[次のページ](#)

4 介護業界について

Q18 あなたは今後介護業界で働いてみたいと思いますか。(回答は1つ)

- 選択肢の一つとして考えられる
- 検討可能性あり
- あまり考えない
- まったく考えない
- その他 具体的に：
- わからない

[戻る](#)

[次のページ](#)

4 介護業界について

Q19 介護人材はどうすれば確保できると思いますか。(回答はいくつでも)

- 給与水準の向上
- 働きやすい勤務体系（勤務時間やシフト）
- 福利厚生充実（居住関連など）
- 職場環境の充実（良好な人間関係など）
- 研修など人材育成策の充実
- 介護職のイメージアップ
- 主婦層やシニア層へのアプローチ
- 資格取得に向けた資金の補助
- 外国人材の受け入れ
- 福祉教育の実施（幼少期からの高齢者との交流、介護施設の訪問や職場体験）
- その他 具体的に：
- わからない

戻る

次のページ

5 平塚市高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）について

Q20 あなたは、平塚市高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）についてどのようなことをご存知ですか。

1/5

最寄りの平塚市高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）の所在

知っている

知らない

次を表示

戻る

5 平塚市高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）について

Q20 あなたは、平塚市高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）についてどのようなことをご存知ですか。

2/5

平塚市高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）でできること

知っている

知らない

次を表示

戻る

5 平塚市高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）について

Q20 あなたは、平塚市高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）についてどのようなことをご存知ですか。

3/5

平塚市高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）を利用している人

知っている

知らない

次を表示

戻る

5 平塚市高齢者よろず相談センター(地域包括支援センター)について

Q20

あなたは、平塚市高齢者よろず相談センター(地域包括支援センター)についてどのようなことをご存知ですか。

4/5

認知症に関する相談の窓口になっていること

知っている

知らない

次を表示

戻る

5 平塚市高齢者よろず相談センター(地域包括支援センター)について

Q20

あなたは、平塚市高齢者よろず相談センター(地域包括支援センター)についてどのようなことをご存知ですか。

5/5

高齢者虐待に関する相談や通報の窓口になっていること

知っている

知らない

次を表示

戻る

6 御本人様(あなた)自身が高齢期を迎えることについて

Q21 あなたは、高齢期に備えてどのようなことに取り組むことが大切だと思いますか。(回答はいくつでも)

- 高齢期に働くための備え(勉強、資格取得、就職活動など)
- 家族、親せき、知人、近隣などとの付き合いや交際の拡大・維持
- 子育て、教育
- 健康維持・体力づくり
- 長く続けられる趣味・娯楽を始める
- 日々の節約、貯蓄
- 資産形成(保険商品への加入、金融商品への投資など各種資産運用)
- 高齢期に住む住居の検討または購入
- その他 具体的に：
- 特に大切だと思う取り組みはない
- わからない

[戻る](#)

[次のページ](#)

6 御本人様(あなた)自身が高齢期を迎えることについて

Q22 あなたが、高齢期における社会参加活動をおこなうにあたって、今のうちからどのようなことをすることが必要だと思いますか。(回答はいくつでも)

- 一緒に活動する仲間を作ること
- 地域に知人を作ること
- 指導者・リーダーを見つけること
- 社会活動に参加すること
- 地域行事に参加すること
- 町内会・自治会に参加すること
- 社会参加活動の情報を収集すること
- 知識・技術を習得すること
- 家族の理解を得ること
- その他 具体的に：
- 特にない
- わからない

[戻る](#)

[次のページ](#)

6 御本人様(あなた)自身が高齢期を迎えることについて

Q23 人生100年時代※を迎えるにあたって、自身が高齢者となった際に、市に重点的に取り組んでほしいと考えるものはどのようなことですか。(回答はいくつでも)

※「人生100年時代」とは、100歳まで人生が続くことが当たり前になる時代。学び直しや再就職、社会貢献など、人生の選択肢の多様化が予想される。

<input type="checkbox"/> 健康意識の向上や介護予防の充実	<input type="checkbox"/> 地域の防犯・防災
<input type="checkbox"/> 地域での交流の場づくり	<input type="checkbox"/> 高齢者虐待防止のための取組推進・高齢者の資産を守る支援体制の充実
<input type="checkbox"/> 就労機会の確保	<input type="checkbox"/> 身体介護や生活援助などの介護保険サービスの充実
<input type="checkbox"/> 生涯学習の支援	<input type="checkbox"/> 介護保険サービス以外の生活支援サービスの充実
<input type="checkbox"/> 在宅医療（医師や看護師などの訪問を受けながら、自宅で治療・療養すること）の充実	<input type="checkbox"/> 特別養護老人ホームなど介護保険施設の整備
<input type="checkbox"/> 認知症への理解促進・認知症の方の社会参加の促進	<input type="checkbox"/> 地域共生社会の実現（多様な参画・つながりによる地域社会づくり）
<input type="checkbox"/> 移動手段の確保などの外出支援	その他 具体的に： <input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 家族介護者への支援	<input type="checkbox"/> 取り組んでほしいことはない
<input type="checkbox"/> 見守り活動の推進や地域ネットワークの強化	

[戻る](#) [次のページ](#)

6 御本人様(あなた)自身が高齢期を迎えることについて

Q24 あなたは、人生100年時代を迎えるにあたって、どのようなことに不安を感じますか。(回答はいくつでも)

<input type="checkbox"/> 自分や家族の健康に関すること	<input type="checkbox"/> リフォーム、住み替えなど住まいに関すること
<input type="checkbox"/> 自分や家族が認知症や寝たきりなどにより介護が必要になること	<input type="checkbox"/> 財産の管理や相続に関すること
<input type="checkbox"/> 支えてくれる人（家族等）がいないこと	<input type="checkbox"/> 犯罪や悪質商法に関すること
<input type="checkbox"/> 友人や地域との交流がないこと	<input type="checkbox"/> 地震などの災害時の備えや対応方法に関すること
<input type="checkbox"/> 趣味や生きがいがないこと	<input type="checkbox"/> ひきこもりについて
<input type="checkbox"/> 就労や再就職に関すること	<input type="checkbox"/> 自分や家族の車の運転に関すること
<input type="checkbox"/> 年金や賃金などの収入が少ないこと	その他 具体的に： <input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 買い物や通院など外出時の手段に関すること	<input type="checkbox"/> 不安に感じることはない

[戻る](#) [次のページ](#)

6 御本人様(あなた)自身が高齢期を迎えることについて

Q25 あなたは人生の最期を迎える場所として、どこが望ましいと思いますか。(回答は1つ)

自宅

病院

介護施設

その他 具体的に：

わからない

[戻る](#) [次のページ](#)

7 御本人様(あなた)自身の退職後の暮らしについて

Q26 あなたは現在、仕事をしていますか。派遣・パート・アルバイト、自営業の手伝い、内職なども含めます。(回答は1つ)

- 仕事をしている
- 仕事をしていない

[戻る](#)

[次のページ](#)

7 御本人様(あなた)自身の退職後の暮らしについて
お仕事をされている方におたずねします。

Q27 あなたは何歳まで働きたいと思いますか。(回答は1つ)

- 60歳まで
- 65歳まで
- 70歳まで
- 75歳まで
- 80歳まで
- 働ける限りずっと
- わからない

[戻る](#)

[次のページ](#)

7 御本人様(あなた)自身の退職後の暮らしについて
お仕事をされている方におたずねします。

Q28 あなたは退職後の暮らしについてどのようにお考えですか。(回答はいくつでも)

- 退職してから考えたい
- 会社のOB・OGなどの仲間と過ごすようにしたい
- 会社とは関係ない友達と過ごすようにしたい
- 趣味などで新たな友達を作って過ごすようにしたい
- ご近所さんなどと仲良くなって過ごすようにしたい
- 家族と過ごすようにしたい
- 地域の人たちと介護予防活動(運動など)に参加して過ごすようにしたい
- その他 具体的に：

[戻る](#)

[次のページ](#)

7 御本人様(あなた)自身の退職後の暮らしについて
お仕事をされている方におたずねします。

Q29 あなたは退職後は、お住まいの地域の集まりや地域活動に参加されますか。(回答は1つ)

- ぜひ参加したい
- 誘われたら参加したい
- あまり参加したくない
- 参加したくない
- わからない

戻る

次のページ

ご協力ありがとうございました。これでアンケートは終了です。ご回答ありがとうございました。

閉じる